

# 令和2年度 事業報告書

## 1 法人の概要

### (1) 法人の名称

学校法人 北工学園

### (2) 学校法人及び旭川福祉専門学校所在地等

所在地 北海道上川郡東川町進化台785番地3

電話 0166(82)4520 FAX番号 0166(82)4521

アドレス <http://www.hokko.ac.jp/kyokufuku>

### (3) 建学の精神

「敬天愛人」～天を敬い人を愛す

道は天地自然の道として、人はこれを行うものなり。故に天を敬う目的となす。

天は人も我も同一に愛す。故に我を愛する心を以て人を愛すべし。

実践的で心豊かな福祉人材を育てる学校として、保育所、福祉施設などから厚い信頼と期待を得ているが、幼児教育、医薬に加え、さらに留学生を数多く迎え、専門的な知識と技術を身につけた人間性豊かで有能な人材の育成をめざす。

### (4) 学校法人の沿革

昭和47年	10月	学校法人北工学園設立準備室を開設（株式会社新谷建設）
	12月	学校法人北工学園設立北海道知事認可 北海道建設専門学校設置北海道知事認可
50年	3月	旭川福祉専門学校 保母養成校として厚生大臣指定
	10月	旭川福祉専門学校設置北海道知事認可
51年	7月	学校教育法により専修学校制による専門学校として北海道知事認可
54年	4月	旭川福祉専門学校新校舎落成
55年	12月	北海道建設工学専門学校設置北海道知事認可
63年	3月	北海道コンピューター専門学校設置北海道知事認可
	3月	北海道建設専門学校目的変更、北海道情報処理専門学校と校名変更
平成	3年	9月 旭川福祉専門学校新校舎落成
	4年	3月 旭川福祉専門学校 介護福祉科増設に伴う目的変更北海道知事認可 旭川福祉専門学校 介護福祉士養成校として厚生大臣指定
	5年	3月 旭川福祉専門学校 社会福祉主事養成校として厚生大臣指定
10年	3月	札幌福祉専門学校 社会福祉主事養成校として厚生大臣指定 札幌福祉専門学校設置北海道知事認可 北海道情報処理専門学校目的変更、北海道理工福祉専門学校と校名変更 北海道理工福祉専門学校 社会福祉主事養成校として厚生大臣指定
11年	3月	北海道コンピューター専門学校廃止、札幌福祉専門学校に変更
13年	3月	札幌福祉専門学校介護福祉士養成校として厚生労働大臣指定
16年	3月	北海道建設工学専門学校廃止
18年	2月	地域生活支援センター「ふれ愛の郷」（東川）開設
	4月	北海道理工福祉専門学校を北海道環境福祉専門学校と校名変更
25年	3月	北海道環境福祉専門学校廃止
25年	4月	札幌福祉専門学校を札幌福祉医薬専門学校と校名変更
30年	3月	北工学園モータースクール譲渡、札幌福祉医薬専門学校廃止
30年	5月	理事長交代による新体制に移行

(5) 役員等

令和2年5月に改選期を迎え、一部の役員等の改選を行った。

任期 令和2年5月29日から令和4年5月28日

理事 7名、監事 2名

役職	氏名	区分	役職	氏名	区分
理事長	磯田 憲一	再任	理事	藤田 裕三	再任
理事	直江 寿一郎	再任	理事	三宅 良昌	再任
理事	市川 直樹	新任	常務理事	平戸 繁	再任
理事	西川 啓輔	再任			
監事	松倉 利充	再任	監事	中島 幹雄	再任

※ 三宅理事～旭川福祉専門学校校長 平戸常務理事～法人本部事務局長

評議員 17名

氏名	区分	氏名	区分	氏名	区分
安達 啓一	新任	荒井 一洋	再任	栄東 昇	新任
奥山 富雄	再任	鬼塚 幹雄	新任	小岩 昭市	再任
杉山 昌次	新任	樽井 功	再任	西川 啓輔	新任
浜辺 啓	再任	藤原 潤一	再任	松林 是倫	再任
森田 栄	再任	大野 勝治	再任	黒田 英敏	再任
藤田 恵二	再任	平戸 繁	再任		

(6) 教職員の概要

(単位 人)

区分	教 員		職 員	
	専任教員	非常勤講師	常勤職員	非常勤職員
旭川福祉専門学校	25	24	21	0

(7) 設置する学校、学科等

設置する学校	設置する学科	取得資格等
旭川福祉 専門学校	こども学科 (昭和50年開設)	○ 幼児教育専攻 短期大学士〈豊岡短期大学〉 幼稚園教諭2種免許、社会福祉主事任用資格 保育士等 ○ 保育福祉専攻 保育士、介護職員初任者研修等
	介護福祉科 (平成4年開設)	介護福祉士、地域支援専門員 福祉住環境コーディネーター
	医薬福祉学科 (平成24年開設)	○ 登録販売者専攻 登録販売者〈医薬品販売資格〉、薬学検定 調剤報酬請求事務技能認定等 ○ 医療事務専攻 医療事務管理士、診療報酬請求事務能力 医療秘書技能検定等
	日本語学科 (平成25年開設)	日本語能力試験等

(8) 学校、学科の学生数の状況（令和2年5月1日現在）

(単位 人)

学 校	学 科	定 員	学 生 数				
			1年生	2年生	計		
旭川福祉 専門学校	こども学科	100	34	29	63		
	介護福祉科	160	49( 9)	45	94( 9)		
	医薬福祉学科	80	21	22	43		
	小 計	340	104( 9)	96	200( 9)		
	日 本 語 学 科	課 程	入学期	入学生	在校生	計	
		2 年	4月期	80	15(14)	11	26(14)
		1.5 年	4月期	60	20(19)	30	50(19)
			10月期	60	*	31	31
	小 計		200	35(33)	72	107(33)	
	合 計		540	139(42)	168	307(42)	

※ ( ) 内の数は、介護福祉科、日本語学科入学予定の留学生で入国できない者  
 (新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る日本への上陸拒否等のため)

外国人学生の国、地域別内訳

(単位 人)

区 分	介 護 福 祉 科			日 本 語 学 科					合 計		
	1年生	2年生	小 計	1 1 期 生		1 2 期 生		1 3 期 生		小 計	
				1.5 年	2 年	1.5 年	1.5 年	2 年			
タイ	1	2	3	5		4	13	2	24	27	
中国	5	1	6	3	1		3		7	13	
ベトナム	5	9	14	11	8	21	2	9	51	65	
インドネシア	9	2	11			1			1	12	
台湾	2		2	7	1	3	1	1	13	15	
ネパール	4	4	8							8	
モンゴル	1	1	2	3	1	1	1	2	8	10	
香港				1				1	2	2	
韓国	1		1			1			1	2	
フィリピン		2	2							2	
カボベルデ	1	1	2							2	
計	29	22	51	30	11	31	20	15	107	158	

(9) 学生数の推移と定員充足率

(単位 人、%)

区 分		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
旭川福祉専門学校	定 員	595	570	540	540	540
	学生数	332	338	319	307	364
	充足率	55. 8	59. 2	59. 0	56. 8	67. 4
札幌福祉医療 専門学校	定 員	120				
	学生数	34				
	充足率	28. 3				

(各年度5月1日現在)



(10) 連携校

豊岡短期大学と学務提携 平成24年4月1日締結

[本校卒業と同時に短期大学士、幼稚園教諭2種免許、社会福祉主事任用資格を取得]

星槎大学と通信制課程科目等履修に関する協定書 平成28年3月9日締結

北海道情報大学と専大連携に関する協定書 平成29年2月7日締結

(11) 北工学園日本留学支援センター

海外6カ国に設置(日本語学科)

タイ王国 Hokkaido Hokko Gakuen Foundation's Foreign Student Support Center

中華人民共和国 黒龍江祥業職業技能培訓学校

中華民国 新高通顧問股分有限公司

ベトナム社会主義共和国 KYODAI JSC

大韓民国 EJC 外国語学院

インドネシア共和国 JAPAN INTERNSHIP CENTER INDONESIA

2 事業の概要

(1) 事業計画及び予算管理について

令和2年度、コロナ禍にあって、当初見込んでいた海外からの留学生が10月まで国の入国制限で入学できず、また、辞退者が続出するなど、当初計画とは乖離した中での運営となった。

国の持続化給付金、道の休業補償、東川町の地場産業回復チャレンジ交付金等を活用し、さらに不要不急の支出の一層の抑制を図るなど予算管理の徹底に努め、3ヶ年継続して収支バランスの均衡を図ることができた。

令和3年度においても、4月入学予定の海外からの留学生が国の入国規制により入学できない状況が継続しており、今後も、不要不急な支出については、見直しを図り、予算の収支バランスが図られるよう努める。

(2) 学生募集について

日本人学生の長期減少傾向は続いているが、令和2年度の学生募集活動により3年度入学生は前年度比11人(15.5%)増の82人となった。(医薬福祉学科のみ 5人減)

この要因としては、国の「高等教育の修学支援制度」、東川町の「日本福祉人材育成事業」による奨学金や本学園独自の特待生制度、北海道社会福祉協議会の修学資金など様々な制度を複合的に活用し、学生の負担を軽減できたことも一つであると考えられる。

しかし、少子化の影響により18歳人口は、今後も減少傾向を示しており、予断を許さない状況にある。

各種奨学金制度の活用や広域的な学生募集、様々な広報を通しての学園の魅力発信など、継続する必要がある。

(3) 日本語学科留学生の募集について

新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大する中で、令和2年度、国において新規入国の制限が緩和された期間は、10月から12月の3ヶ月間に過ぎなかった。

現在も1月から継続する入国制限で、令和3年度の4月生、71人が入学できない状況が続いている。

4月新入生が令和2年は2人、令和3年が9人に対し、10月新入生は令和2年、79人と非常に歪な学年構成となり、収入への影響も大きくなっている。

コロナ禍にあって、今後の推移を見通すことは難しいが、様々なケースを想定しながら、適宜対応できるように努める必要がある。

(4) 外国人介護福祉人材の育成

「外国人介護福祉人材育成支援協議会」(平成30年12月11日設立)に参画し、外国人介護福祉人材の育成に努め、令和3年3月、第一期生20人が卒業し、介護施設等に就職した  
 参加市町村～正会員 東川町、幌加内町、鷹栖町、浜頓別町、愛別町、滝上町、枝幸町、

猿払村、美瑛町、南富良野町、豊富町、湧別町、幌延町、中川町、  
 礼文町、木古内町、紋別市、島牧村、中頓別町、津別町、黒松内町、  
 北工学園 <21市町村、1学校法人>

賛助会員 富良野市、名寄市、比布町、上川町、当麻町、剣淵町、旭川市、  
 東神楽町、稚内市、美深町 <10市町村>

参加施設～ 正会員の市町村内の 40施設  
 賛助会員の市町村内の 26施設

奨学金を受給する留学生

本学介護福祉科 2年生 21人  
 同 上 1年生 20人 計 41人

○ 協議会奨学生(外国人学生)の国別内訳

(単位 人)

区分	タイ	インドネシア	ベトナム	台湾	フィリピン	インドネシア	ミャンマー	カンボジア	中国	計
1年生	1	2	4	2		6	1	1	3	20
2年生	2	8	4		2	2	1	1	1	21
計	3	10	8	2	2	8	2	2	4	41

3 旭川福祉専門学校

(1) 概要

本学は、児童福祉法施行規則第6条の2、並びに社会福祉士及び介護福祉士法第39条の1の規定により厚生労働大臣の指定を受け、社会福祉の増進に貢献する保育士、並びに介護福祉士を養成するとともに、医療・薬店業界で幅広く活躍する人材育成、並びに外国からの留学生が日本語を学ぶことにより、日本の社会や文化を理解し、グローバル化に対応した人材の育成に努めた。

(2) 課程、学科、修業年限等

専門課程、昼間

学 科	修業年限	入学定員	総定員	学級数	単 位	時 間
こども学科	2年	50人	100人	4学級	123	2,200
介護福祉科	2年	80人	160人	4学級	92	2,145
医療福祉学科	2年	40人	80人	2学級	登録販売者専攻	
					83.8	2,340
					医療事務専攻	
					75.1	1,735
日本語学科 1年6ヶ月課程	1年 6月	60人	120人	6学級	—	1,208
日本語学科 2年課程	2年	40人	80人	2学級	—	1,604

(3) 学年、学期

学年～4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

ただし、日本語学科1年6ヶ月課程の4月1日に始まるものは翌年9月30日に、  
10月1日に始まるものは翌々年3月31日に終わる。

学期～こども、介護福祉、医薬福祉学科 前期 4月～9月、後期 10月～翌年3月  
日本語学科1年6ヶ月課程(4月) 前期 4月～9月、後期 10月～翌年9月  
同1年6ヶ月課程(10月) 前期 10月～翌年3月、後期 翌年4月～翌々年3月  
日本語学科2年課程 前期 4月～翌年3月、後期 翌年4月～翌々年3月

(4) 新型コロナウイルス感染症に対する対応等

① 休校の措置

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、4月10日から4月19日の間、自主休校  
北海道からの要請を受け、4月25日から5月6日の間、臨時休業(休校)

② 学校行事等への影響

- ・ 令和2年度入学式の中止(4月9日)
- ・ 運動会の中止(5月29日)
- ・ 令和2年度日本語学科14期入学式の中止(10月1日)
- ・ 学校祭の中止(10月7日～12日)
- ・ クリスマスコンサートの中止(12月23日)
- ・ こども学科卒業記念発表会の規模縮小による開催(2月24日～26日)
- ・ 令和2年度卒業式の規模縮小による開催(3月16日)

③ オンライン授業の実施

休校時及び国の入国規制により入国できない外国人学生に対しオンラインにより授業実施

④ 学校生活における対策

「学校生活における新型コロナウイルス感染症対策」を策定し、登校時の検温や授業時の  
3密の回避、マスクの着用、休憩時の過ごし方、清掃等について徹底

4 求人、就職の状況(令和2年度)

(1) こども学科(卒業生 28人)

種 別	求人件数	求人者数 (人)	就 職 者 数 (人)		
			男	女	計
保育所	299	5,381		7	7
幼稚園	65	287		4	4
認定こども園	67	357		11	11
事業所内保育・託児等	12	85			
学童保育	5	26			
児童養護施設	18	149			
児童ディ・児童発達支援	14	49		2	2
障がい児入所施設	10	87			
障がい者支援施設	92	707		2	2
障がい福祉サービス事業所	6	10	1		1
高齢者福祉施設	164	1,872			
道・市町村職員	58	270			
病院	12	102			
その他	2	4		1	1
合 計	824	9,386	1	27	28



## (2) 介護福祉科 (卒業生 43人 内就職紹介希望なし 3人)

種 別	求人件数	求人者数 (人)	就 職 者 数 (人)		
			男	女	計
老人福祉施設	168	1,376	11	14	25
ディサービス・ディケア	22	107			
老人保健施設	56	716	3	3	6
グループホーム・ケアハウス等	26	361	2	1	3
訪問介護	3	9			
障がい者支援施設	93	720	1	3	4
障がい児支援施設	6	42			
児童自立支援施設	1	2			
児童養護施設	4	107			
その他	21	191	2		2
合 計	400	3,631	19	21	40

## (3) 医薬福祉学科 (卒業生 21人 内進学 1人)

種 別	求人件数	求人者数 (人)	就 職 者 数 (人)		
			男	女	計
ドラッグストア	2	74	1		1
病院・歯科(医事)	22	61		11	11
薬局・調剤薬局	9	16		6	6
福祉施設等(事務)	33	329			
その他				2	2
合 計	66	480	1	19	20

## (4) 日本語学科

種 別	令和2年9月卒業			令和3年3月卒業		
	男	女	計	男	女	計
国 内	進 学			8	10	18
	内 旭福介護			3	1	4
	就 職	1	3	4	2	6
	家族ビザ・未定		2	2	1	1
小 計	1	5	6	11	16	27
帰 国	進 学	1		1		
	就 職				3	4
	未 定	3	5	8		
小 計	4	5	9	3	4	7
特定活動ビザ				4	11	15
合 計	5	10	15	18	31	49

※ 令和2年9月卒業 ～ 第11期1・5年課程  
 令和3年3月卒業 ～ 第11期2年課程、12期